



Advance stage

ハイドロブラスト Hydroblast 最後の芸者たち リクリエーション版

“おもてなし日本”における芸者文化の実態、
そして未来を問い直す。
パリでの初演を経て、
「しゃちほこ踊り」発祥地名古屋での上演!

日 時 9月6日(土)・7日(日) 15:00開演 (上演時間 約75分)
★6日(土)公演終了後アーティストトークあり

会 場 愛知県芸術劇場 小ホール

演出・出演 太田信吾、竹中香子 芸者指導・秀美
テキスト・映像 太田信吾 着付け
音 楽 内橋和久 製作・共催 ハイドロブラスト (太田信吾、竹中香子)



一般社団法人ハイドロブラスト

2019年に、映画監督・俳優の太田信吾が映像と演劇を手掛ける団体として設立。2022年より、俳優の竹中香子がプロデューサーとして加入。ドキュメンタリー的手法をベースに、企画ごとに役割を規定し、複眼的な作品創作を目指す。代表作に、太田信吾監督映画『わたしたちに許された特別な時間の終わり』『解放区』/パフォーマンス「最後の芸者たち」「ケアと演技」など。

Challenge stage +

辻 將成 MASANARI Tsuji ゼロボックス

観客の目の前に現れる巨大なボックス、その中で踊るダンサー。
直接“見る”ことのできないパフォーマンスを想像するダンス作品!?

日 時 9月6日(土)・7日(日) 13:00/17:00開演 (上演時間 約60分〔予定〕※トーク含む)

会 場 愛知県芸術劇場 大リハーサル室

出 演 辻 將成 他

現代美術家・辻 將成の作品要素の一つでもある“不可視の身体”に焦点を置き、身体表現を想像するパフォーマンス作品を発表します。観ることが主軸の視覚芸術からパフォーマンスを解放するような実験的な作品です。ボックス型の構造体自体も立体作品となり、ボックスの中の身体とその周りの環境が交差していきます。構造体の中でどのようなパフォーマンスを行なっているのか、見えないがそこに在る身体の可能性を想像していただく作品です。

辻 將成(つじまさなり)

身体の痕跡、踊りと空間・時をテーマに東海地区を中心に制作・活動しているアーティスト(現代美術家)であり、B-boy(ブレイクダンサー)。ダンスを軸に進化させ続けている“身体表現”を扱い、過去・現在・未来という時間軸をテーマにパフォーマンスや、インスタレーション、写真、絵画など様々なスタイルの作品を生み出している。



Time schedule

ハシゴ観覧がおすすめ! いろいろ観て・体験して・楽しもう!



公演情報詳細

8月15日(金)

2階フォーラムⅠ (南玄関側・大ホール入口前)	2階フォーラムⅡ (西玄関・NHK側)	コンサートホール内	小ホール
無料・予約不要			
12:00 —	12:45~13:15 Null	13:45 6作品ハシゴツアー参加者集合	
13:00 —	14:15~14:45 三東瑠璃	14:15~14:45 永田佳暖 モチャカル!!	
14:00 —	15:00~15:30 VIVE NO IMAGE	15:45~16:15 Null	
15:00 —	16:30~16:50 ぬくみ スクール・デイズ	16:30~17:00 永田佳暖 モチャカル!!	
16:00 —	17:15~17:45 三東瑠璃	19:00~20:00 敷地 理 ur phantom eyes, our crystallized pains	
17:00 —			
18:00 —			
19:00 —			
20:00 —			

8月16日(土)

小ホール
14:00 —
15:00 —
★公演終了後アーティストトークあり

9月6日(土)・7日(日)

小ホール	大リハーサル室
13:00 —	13:00~14:00(予定) 辻 將成 ゼロボックス
14:00 —	
15:00 —	
16:00 —	
17:00 —	
18:00 —	

アクセス:愛知芸術文化センター	12階 アートスペースEF 2階 フォーラムⅠ・Ⅱ 地下鉄:東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分	4階 愛知県芸術劇場 コンサートホール 地下2階 愛知県芸術劇場 大リハーサル室・中リハーサル室 名鉄:瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分 (オアシス21地下連絡通路または2F連絡橋経由)	地下1階 愛知県芸術劇場 小ホール
-----------------	--	--	-------------------

芸術監督:唐津絵理 プロデューサー:仲村悠希 舞台技術:世古口善徳、峯 健、鷹見茜里、石原朋実 制作:大島直子、高木悠子 広報:武石進衛

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業))|独立行政法人日本芸術文化振興会 (愛知県芸術劇場ダンスアーティストによるパフォーマンスを除く)

主催・お問合せ:愛知県芸術劇場(愛知県文化振興事業団) 〒461-8525 名古屋市中区東桜1-13-2
TEL 052-211-7552(10:00-18:00) FAX 052-971-5541 E-mail contact@aaf.or.jp https://www-stage.aac.pref.aichi.jp
※6月の月曜日は電気設備点検のため休館します。ウェブサイトの閲覧やFAX受信ができない場合があります。

チラシデザイン:tami graphic design. ロゴデザイン:佐和ぐりこ(オレンヂスタ)



愛知県芸術劇場 公募プログラム

Aichi NEXT: Performing Arts Project

Advance stage

8月15日(金)・16日(土)

敷地 理 『ユアファントムアイ、アワクリスタライズペイン /ur phantom eyes, our crystallized pains』

9月6日(土)・7日(日)

ハイドロブラスト 『最後の芸者たち リクリエーション版』

Challenge stage +

9月6日(土)・7日(日)

辻 將成 『ゼロボックス』

Challenge stage

8月15日(金)

永田佳暖 『モチャカル!!』
ぬくみ 『スクール・デイズ』
VIVE 『NO IMAGE』

愛知県芸術劇場

芸術監督 唐津 絵理

次世代のアーティストとの新たな出会い！

愛知県芸術劇場では今年度より、公募によって新しい才能や人材を発掘し、愛知芸術文化センターの多様な空間(愛知県芸術劇場小ホール、大リハーサル室、センター内オープンスペース)での公演を通じて、発信・育成を図る新たなプログラム「AICHI NEXT:Performing Arts Project」をスタートしました。初年度は、50組以上の応募の中から若い世代のアーティストを中心に、6組のアーティストのパフォーマンスを上演します。ジャンルを横断した実験的な作品、アーティストの視点による地域資源の発掘・魅力発見など、ユニークかつ新規性のあるプログラムばかりです。愛知芸術文化センター内の2階フォーラム(オープンスペース)、コンサートホールでの上演は、無料・予約不要です！アーティストたちの挑戦との新たな出会いをお楽しみください！



Advance stage

敷地 理

ユアファントムアイ、アワクリスタライズペイン
ur phantom eyes, our crystallized pains

映像、音、身体が交じり合い、自分と他者の身体に対する新たな視点を生み出すー現在ブリュッセルを活動拠点とする敷地 理による身体とその感覚を問い直す作品。

日 時 8月15日(金)19:00開演
16日(土)14:00開演 (上演時間 約60分)
★16日(土)公演終了後アーティストトークあり

会 場 愛知県芸術劇場 小ホール
振 付 Osamu Shikichi
共同研究 Ching Shu Huang, Géraldine Haas
出 演 Ching Shu Huang, Géraldine Haas, Osamu Shikichi
メンター Luis Garay, Stefa Govaart, Kopano Maroga

目が目それ自体となりそのまなざしが失われるとき、イメージは幻や記憶としてそこにとどまる。痛みは感情ではなく、最も共感度の高い感覚である。その視線を失った目から流れる水が大海を作るとき、あなたはその羊水からもう一度生まれ変わり、新しい身体を見ることになる。

敷地 理(しきち おさむ)
身体における自己同一性や自己所有の概念を探索するパフォーマンスやインスタレーションを制作している。ASMRの視覚化など、WET(Weird Erotic Tensions:奇妙な性的緊張)の動きを参照することも多い作品は、私たちの身体について抱く思い込みが、観客の視線によってどのようにコード化されているのか、そしてその眼差しの政治性と暴力性について考察している。2023年ポーラ美術財団研究員、2024年ACYアーティスト・フェロー。

講 師 Ching Shu Huang, Géraldine Haas, Osamu Shikichi
日 時 8月17日(日)15:00～18:00
会 場 愛知県芸術劇場 中リハーサル室
参加費 3,000円(税込)
定 員 15名
主 催 敷地 理
愛知県芸術劇場
※申込方法・詳細は7月4日以降当劇場ウェブサイトをご確認ください。

関連
企画

ダンス
ワーク
ショップ

Challenge stage

永田佳暖

ボイスパフォーマンスと映像、人々の動きが絡まり共鳴する、ひとつの新たな表現が生まれる観客参加型作品。

日 時 8月15日(金)14:15開演／16:30開演
会 場 愛知県芸術劇場 コンサートホール
作・音楽・演出・出演 永田 佳暖
※各公演開演30分前より会場付近にて声の素材を録音させていただきます。ぜひご参加ください。
映 像 永田 桜子

ヒトとヒトがモチャカル。交わり、弾かれ、抱きしめ、すれ違い、絡まりあうこの地球の中で新たな共鳴を探り分かち合いたい。特殊唱法×身体表現×映像×音楽による非言語の「生きるための」表現を用いて、ボイスパフォーマンスによるソロパフォーマンス、そこに映像作品と音楽が絡まりあっていく。そして、あなたの動きや関わりをきっかけとして、即興的に作品構成が移り変わり、モチャカル!! 側面をもつ作品である。



ぬくみ
名古屋学芸大学大学院メディア造形研究科に在籍する川セマリンと同大学映像メディア学科在籍の高野遼を中心に活動しているパフォーマンスユニット。ストーリーを重要視せず、一見脈絡の無いような言葉と共に生み出される身体の動きを繋ぎ合わせ、独自のリズムと世界観を立ち上げる。劇場に限らず様々な場所で実験的にパフォーマンス作品を制作・発表している。

Challenge stage

VIVE

若き才能あふれるダンサーと自在に音を操る音楽家。
身体と音楽がぶつかり、響き合う即興コラボ！

日 時 8月15日(金)15:00開演／18:00開演
会 場 愛知芸術文化センター 2階フォーラムI(南玄関側)
出 演 杉浦ゆら、安堂佑希人、荒木正比呂

“他者を通じて自己を知る”
絶えず姿を変える他者が手がかりに、私たちは自らの輪郭をなぞろうとする。他者を見つめ、触れ、時に対峙することで、ぼんやりとした自己のかたちが浮かび上がる。けれど、その他者が捉えられなくなったとき、確かにあったはずの自己もまた、静かに、しかし確実に揺れ始める。演者と観客が同じ空間に立ち、音と身体が響き合う瞬間をともに体感する実験的パフォーマンス。あなたもその現象のただ中へ。



永田佳暖(ながた かのん)
ボイスパフォーマンス・声楽家。主体が意識的に制御して出す声、無意識的に思わず出てしまう声といった、様々な声が身体と生み出すムーブメントは私たちにどのような精神的効果をもたらすかを探索している。パフォーマンス、インタラクティブアートなど幅広い領域で創作し活動を行う。アートプロジェクト「ららら繋がるわたしたちのこえとこえ」を永田桜子と行う。日東學術振興財団海外派遣助成を得て、現代声楽作品と身体表現を融合させた作品を発表。2024とよたデカスプロジェクト選出。

Challenge stage

ぬくみ

繰り返される動きとリズム、そして言葉たち。
懐かしいけど新しい、
劇場では体験できない世界観が立ち上がる！

日 時 8月15日(金)13:30開演／16:30開演
会 場 愛知芸術文化センター 2階フォーラムI(南玄関側)
脚本・演出 川セマリン
出 演 高野遼、甲斐鈴葉、成重初花、山邊桃花

物語性に重きを置かず、一見脈絡のない言葉と身体の動きを連続させることで、独自のリズムを立ち上げます。学校生活を連想させる言葉を交えた脚本を複数回繰り返す中で、日々の中に潜む小さな変化を浮かび上がらせます。4名の演者によるパワフルな動きとともに、その変化を体感していただければ幸いです。



VIVE(ヴィヴ)
ダンサーの杉浦ゆら・安堂佑希人と音楽家の荒木正比呂からなるユニット。純粹かつ感覚的、ジャンルレスなアプローチで、空間に新たな「ウネリ」を生み出そうと活動をしている。コンテンポラリーダンス、舞踏を経験してきた親和性の高い2人のダンサーは、生きた感覚を繊細に放ち、ポップスからアンビエントまで自在に音を操る荒木が、それに呼応するように音を紡ぐ。ダンサー、音楽家という枠を超え、3人はひとつの生命体のように響き合う。

8月15日の
AICHI NEXT:Performing Arts Projectでは
愛知県芸術劇場ダンスアーティストも
オープンスペースでパフォーマンスを披露!!

あわせて
お楽しみください！

Special stage

三東瑠璃

日 時 8月15日(金)
14:15開演／17:15開演
会 場 愛知芸術文化センター
2階フォーラムII(西玄関側)
振 付 三東瑠璃
出 演 三東瑠璃、柴田真梨子、牧野李砂

三東 瑠璃(みとうりり)
振付家・ダンサー。5歳からモダンダンスを始める。小学生にして「踊ることと生きる」と意識し、一筋に生きている。自作自演のソロ『Matou.』(2015)は世界14カ国21都市で上演され続けている。振付の先にある、その人自身の身体から生まれる美しさ、生きる姿勢が浮かびあがるダンスを創り、踊り続け、国内外で注目を集めている。2017年にダンス・カンパニーCo.RuriMitoを結成。愛知県芸術劇場ダンスアーティスト。



Special stage

Null

日 時 8月15日(金)
12:45開演／15:45開演
会 場 愛知芸術文化センター
2階フォーラムII(西玄関側)
振 付 Null
出 演 岡田玲奈、黒田勇、仙石孝太郎

Null／岡田 玲奈・黒田 勇
2019年に愛知県の至学館大学卒業を機に結成した岡田玲奈と黒田勇によるダンスグループ。これまでに各々が培ってきたダンススタイルやスポーツの経験、日常の様子から生まれる様々な動きからなる身体性と身体から生まれる正直な反応との融合を基盤とした振付をしている。あらゆる概念を疑い、それを<ゼロ>からの視点で捉える事で、新しい可能性を導き出すことにこだわっている。愛知県芸術劇場ダンスアーティスト。



愛知県芸術劇場ダンスアーティストのパフォーマンスは右記の助成を受けて実施します。文化芸術活動基盤強化基金(クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

■チケット料金(税込).....

Advance stage

『ユアファントムアイ、アワクリスタライズペイン / ur phantom eyes, our crystallized pains』
『最後の芸者たち リクリエーション版』

●全席自由
・一般 3,000円
・U25 1,500円
・サポーターチケット 8,000円

Challenge stage+

『ゼロボックス』
●全席自由
・一般 500円
・サポーターチケット 5,500円

●チケット購入がアーティストの活動支援につながります。
サポーターチケット料金のうち1枚当たり5,000円が各作品アーティストの活動支援金となります。

※ U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)。
※未就学児入場不可。

Challenge stage

『モチャカル!!』
『スクール・デイズ』
『NO IMAGE』

●無料・予約不要(椅子席などはございません。)

Special stage

三東瑠璃
Null

※ やむを得ない事情により、内容等が変更になる場合があります。

■チケット取り扱い.....

発売 7月4日(金)10:00～

・愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス
右記QRコードより
愛知県芸術劇場メンバーズへの登録が必要です。
・愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)

TEL 052-972-0430
平日10:00-19:00 土日祝休10:00-18:00(月曜定休／祝休日の場合、翌平日)

■託児サービス(有料・要予約).....

・対象:満1歳以上の未就学児 ・料金:1名につき1,000円(税込)
・対象公演:8月16日(土)14:00開演『ur phantom eyes, our crystallized pains』
9月7日(日)13:00開演『ゼロボックス』
9月7日(日)15:00開演『最後の芸者たち リクリエーション版』
・申込締切:各公演8日前12:00まで
・託児サービスのお申込み:オフィス・ハレット株式会社
TEL 0120-353-528(携帯からは052-562-5005)
月～金 9:00～17:00、土 9:00～12:00(日・祝日は休業)

TOUR ハシゴツアー

8月15日【6作品ハシゴ観覧ツアー】
芸術監督の唐津絵理がナビゲート!
8月15日(金)に上演される
全6作品をすべて観覧するツアーです。

定員:20名(先着順)
集合:8月15日(金)13:45コンサートホール前にて受付
対象:『ur phantom eyes, our crystallized pains』
8月15日公演のチケットをご購入済みの方
申込開始:7月11日(金)12:00～
※申込方法・詳細は7月4日以降当劇場ウェブサイトをご確認ください。



要予約